odakyu

NEWS RELEASE

第１７－０５号　　２０１７年４月２４日

飲料水の売上金の一部を箱根町に贈呈

～ 箱根町の自然景観や貴重な歴史的文化遺産等の資源保全に貢献します ～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区　社長：星野　晃司）では、箱根の天然水を使用した飲料水「箱根の森から」・「箱根の森から 緑茶」の売上金の一部**１，５８５，９４４円**（対前年比０．７％増）を、神奈川県箱根町へ寄付いたします。

１．小田急沿線の観光資源である「箱根」の自然保護の一環として、上・下半期の年に２回、定期的に箱根町へ寄付を実施しており、今回が１６回目となります。
２．「箱根の森から」・「箱根の森から 緑茶」の売り上げ１本につき１円を積み立てています。今回は、２０１６年１０月から２０１７年３月末までの累計販売本数を対象としています。
３．今回の寄付により、累計の寄付金額は、２４，４９４，６４０円になりました。
４．寄付金は、「事業活動を通じて社会に貢献すること」を目的に実施しており、箱根町を通じて、箱根の環境保全活動にご活用いただきます。

「飲料水の売上金の一部を箱根町に贈呈」の概要は、下記のとおりです。

記

１．贈 呈 先　　神奈川県箱根町

２．寄付金額　　**１，５８５，９４４円**
（２０１６年１０月１日～２０１７年３月末日までの両商品、合計の寄付金額）
＜内訳＞
ナチュラルミネラルウォーター「箱根の森から」・・・１，０４５，６０８円
緑茶「箱根の森から　緑茶」・・・・・・・・・・・・・・　５４０，３３６円

３．寄付金の用途　　・国指定史跡「箱根旧街道杉並木」の保護・保全
・箱根町の自然景観や貴重な歴史的文化遺産等の資源の保全
・仙石原すすき草原等の自然環境保全活動　　など

「箱根の森から 緑茶」（左）と「箱根の森から」

寄付金の一部が保護・保全活動に活用されている仙石原すすき草原（イメージ）

以　上